

平成 30 年度のじぎくクラブ兵庫の震災・豪雨災害被災地支援の取組み

平成 31 年 3 月 31 日現在

平成 23 年 3 月 11 日、東日本大震災が発生してから早や 9 年目になります。また、平成 30 年 7 月に西日本を中心に豪雨災害が発生し甚大な被害を受けた被災地では、復興・クラブ再建に取り組まれています。のじぎくクラブ兵庫では、災害発生以降、元気袋や、四季折々に手作り品等を作ったり、県下全市町老連からバザ-商品の提供をいただき被災地支援に取り組んできました。

東日本大震災支援

【玉ねぎの収穫】

大熊町老連からの
メッセージ



平成 30 年 6 月 2 日（土）、淡路ブロックの役員並びに兵庫県内の有志あわせて 55 名で「のじぎくクラブ兵庫農園（南あわじ市の不動氏の農園）」において玉ねぎ 3,910 キロを収穫しました。

玉ねぎは、引抜きから根きり、茎をきって箱詰めと流れ作業で行い、作業をしながらお互い交流が図られ、有意義に早く終わることができました。

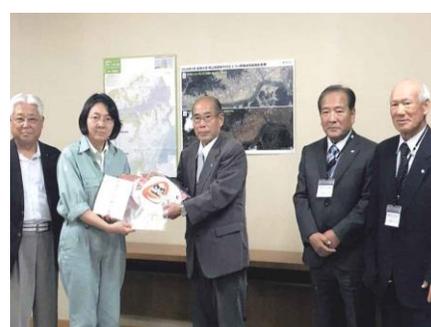
事前に全国から玉ねぎの申込みを受け付けした約 3,310 キロを全国に発送し、600 キロを福島県の大熊町老人クラブ連合会と、檜葉町老人クラブ連合会に各 300 キロ震災支援でお送りしました。

福島県檜葉町老連からは個々にメッセージを書かれたハガキのお礼状や、大熊町老連では、地元に戻れないので会員親睦会においてお配りし喜ばれたとのことのお礼状が届きました。

平成 30 年 7 月豪雨災害被災地支援

【元気うちわを贈る】

のじぎくクラブ兵庫では、阪神淡路大震災の際に全国から心温まる支援をいただき、仲間同士のきずなの大切さを学びました。その時の経験を生かし、「元気うちわを作成し、被災された仲間へ励ましの「心」を届けようと、市町老連の女性・若手委員が中心になり、520 本の白紙のうちわに書や絵手紙風のメッセージを書き、岡山県老人クラブ連合会に贈りました。岡山県老連からは、早速に県内の市町老連を通じて被災者に配布したことをお礼とともに、ご連絡をいただきました。



岡山県老連を通じて倉敷市老連に届けられた元気うちわ

平成 30 年 7 月豪雨災害被災地支援と東日本大震災支援

【被災地愛媛のポンカンを東日本大震災支援に】

平成 30 年 7 月豪雨災害で被災された愛媛県を僅かでも支援できたらと、愛媛県産の柑橘類を購入し、東日本大震災支援の一環として、平成 31 年 2 月中旬に宮城県石巻市老人クラブ連合会、福島県の大熊町老人クラブ連合会、檜葉町老人クラブ連合会へ各 80 キロ、合わせて 240 キロの「ポンカン」を寄贈しました。



災害被災地支援チャリティバザー実施！

ふれあいの祭典「ふれあいフェスティバル in 東播磨」における健康福祉まつりで災害被災地支援チャリティバザー実施！



ふれあいの祭典における健康福祉まつりが平成 30 年 10 月 20(土)～21(日)兵庫県立明石公園で開催されました。

のじぎくクラブ兵庫は東播磨ブロック老連協と一緒に「チャリティバザー・美味しい物・楽しい遊び！」のテーマで、出展しました。

各市町老人クラブ連合会から提供していただいた商品をチャリティバザーとして販売し、東播磨ブロックの加古川市老連は、フランクフルトの販売、高砂市老連は、籠谷の卵の販売、播磨町シニア連は割りばし鉄砲の体験、稲美町老連はコマ回し・けん玉等の昔遊び、明石市高連は輪投げの体験などができ、大人や子どもたちが大勢立寄り賑わいました

大会などにおいてチャリティバザーを実施！



平成30年9月18日兵庫県高齢者の集い会場
(兵庫県公館)



平成30年11月8日 第5回健康ウォークラリー
県大会会場 南あわじ市福良地区公民館

- 平成 30 年 10 月 10 日 第 5 回グラウンドゴルフ県大会・交流戦（篠山総合スポーツセンター）
- 市町老連会長研修会、市町老連女性・若手リーダー研修会等でバザーを開催。

募金の取組み

- 平成 30 年 7 月豪雨災害に対し被災地・被災者を支援するため、市町老連に募金活動を依頼したところ、9,641,578 円のご協力をいただき、各市町老連から岡山県老連・広島県老連・社協・共同募金等に寄託されました。
- 東日本大震災支援で毎年、芦屋市老人クラブ連合会（スポーツ大会）と、西脇市老人クラブ連合会（芸能発表会）では、チャリティバザーを実施し、その売り上げの一部を芦屋市は宮城県石巻市老人クラブ連合会へ、西脇市老人クラブ連合会は、岩手県宮古市老人クラブ連合会に募金を寄贈しています。



1月25日西脇市老人クラブ
連合会チャリティバザー